

昭和肥料ニュース FAX版



Vol. 035



ホームページにも来てね！ HPアドレス <https://showa-f.co.jp>

加里の話

加里は肥料の三大要素の一つです。作物によっては、その吸収量は窒素以上であり、不足すると減収に直結します。特に果菜類・果樹類は果実の肥大に大きく影響されると言われます。

加里の役割をおさらい

吸収された加里は主な役割としては大別して「光合成産物の転流促進」「窒素代謝の補助」「作物体内の水分移動の調整」です。平たく言うと

- ・果実を太らせて、収量を上げる
 - ・健全に育成させる
(細胞壁の強健化、耐病性の向上。加里が切れると病気が出やすい)
 - ・暑さ・寒さに強くする
(高温時の萎れや、過乾燥時の枯れの軽減、低温時の傷み軽減)
- の効果を生産者様は感じていると思います。

肥料高騰！その対策案として

加里の肥料原料は、りん酸同様輸入に頼っています。そのため価格の大幅高騰となっており、いつも以上に無駄使いは避けたいところです。

加里の節約には・・・

- ・稲わら、植物残渣の堆肥・緑肥の積極利用(あるものを有効活用)
- ・腐植質やゼオライトなど、保肥力を高める資材の活用(流亡させない)
※分解菌&高品位ゼオライトの【つばHSC】の提案チャンスです！
- ・苦土/加里比を適正にして苦土の拮抗作用を抑える(吸収されやすくする)
- ・果菜類・果樹類では着果数の制限(売り物にならないクズ実を減らす)
- ・窒素のやりすぎに注意する(アンモニア態窒素と拮抗し、吸われにくくなる)

なお、加里過剰の圃場では、基肥の減肥もご検討ください。

(果実肥大期に必要な液肥で追いかける。前作に加里欠乏の圃場は注意すること)



加里補給には
ミネラル加里1号

塩化加里ベースでカリ分20%を
保証し、合わせて
各種ミネラル
も補給できます



有機物の地力化
つばHSC

分解菌と地力増
強ゼオライトで
地力向上！線虫
を退治するのに
も役立ちます